

試験研究（事前）評価整理表

試験研究機関名 環境医学研究所

所管グループ 業務グループ

整理番号	施策目標等		試験・研究課題名	研究目的	研究概要	試験研究始期・終期		評価結果	理由	外部評価アドバイザー意見
	施策目標	研究課題分類				始期	終期			
1	2-3- ライフステージや疾病に応じた保健予防対策の充実	難病対策	骨髄不全症候群の病態解明・新たな治療法に向けて-	平成15年度～18年度までの研究により、骨髄不全症候群の免疫学的特性並びにクローン特性が、部分的にはあるが明らかになってきた。今後、さらに病態解明を進めるとともに、新たな治療に利用できそうな研究結果に関しては、さらに基礎的検討を行い、確かなものにするを目的とする。	骨髄不全症候群の免疫学的機序及び発癌メカニズムの解明を行うとともに、骨髄不全症候群の新たな治療法に向けての基礎的検討も行う。	H20	H22	B	骨髄不全症候群の前白血球状態という疾患特性を考えた場合、平成15年度から19年度までの研究成果をふまえ、分子標的療法ないし免疫療法という新たな治療法に向けて今後さらに研究を進展させるべきである。	世界をリードするレベルにある研究を行う事は大変意義があるが、福島県に特化して還元できるものが何かあると良い。